

令和2年度芦屋市一般会計補正予算（第9号）

令和2年度芦屋市の一般会計補正予算（第9号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ170,869千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ58,727,713千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

（繰越明許費の補正）

第2条 繰越明許費の追加は、「第2表繰越明許費補正」による。

第 1 表 歳 入

歳 入

款	項
22 国庫支出金	
	01 国庫負担金
	02 国庫補助金
26 繰入金	
	01 基金繰入金
歳 入 合 計	

歳 出

款	項
04 衛生費	
	01 保健衛生費
歳 出 合 計	

歳出予算補正

補正前の額	補正額	計
15,814,025 ^{千円}	123,400 ^{千円}	15,937,425 ^{千円}
3,922,664	14,438	3,937,102
11,873,047	108,962	11,982,009
4,456,216	47,469	4,503,685
4,388,216	47,469	4,435,685
58,556,844	170,869	58,727,713

補正前の額	補正額	計
4,191,320 ^{千円}	170,869 ^{千円}	4,362,189 ^{千円}
2,407,245	170,869	2,578,114
58,556,844	170,869	58,727,713

第 2 表 繰

追 加

款	項
0 4 衛 生 費	0 1 保 健 衛 生 費
合	

越明許費補正

(単位 千円)

事 業 名	金 額
新型コロナウイルスワクチン接種事業	170,869
計	170,869

歳入歳出補正予算

1 総括表 歳入

款	補正前の額
22 国庫支出金	15,814,025 <small>千円</small>
26 繰入金	4,456,216
歳入合計	58,556,844

歳出

款	補正前の額	補正額
04 衛生費	4,191,320 <small>千円</small>	170,869 <small>千円</small>
歳出合計	58,556,844	170,869

事 項 別 明 細 書

補 正 額	計
123,400 千円	15,937,425 千円
47,469	4,503,685
170,869	58,727,713

計	補 正 額 の 財 源 内 訳			
	特 定 財 源			一 般 財 源
	国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
4,362,189 千円	123,400 千円	千円	千円	47,469 千円
58,727,713	123,400			47,469

2 歳 入

(款) 22 国庫支出金

(項) 01 国庫負担金

目	補正前の額	補正額	計	節
				区 分
04 衛生費負担金	千円 1,225	千円 14,438	千円 15,663	01 保健衛生費負担金
計	3,922,664	14,438	3,937,102	

(款) 22 国庫支出金

(項) 02 国庫補助金

目	補正前の額	補正額	計	節
				区 分
04 衛生費補助金	千円 16,702	千円 108,962	千円 125,664	01 保健衛生費補助金
計	11,873,047	108,962	11,982,009	

(款) 26 繰入金

(項) 01 基金繰入金

目	補正前の額	補正額	計	節
				区 分
01 財政基金繰入金	千円 3,971,646	千円 47,469	千円 4,019,115	01 財政基金繰入金
計	4,388,216	47,469	4,435,685	

金額	説明
千円 14,438	<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルスワクチン接種費用負担金追加

金額	説明
千円 108,962	<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルスワクチン接種事業体制確保補助金追加

金額	説明
千円 47,469	<input type="checkbox"/> 財政基金取りくずし追加

3 歳 出

(款) 04 衛生費

(項) 01 保健衛生費

目	補正前の額	補正額	計	財源内訳	区分
02 予防費	千円 263,986	千円 170,869	千円 434,855	千円 国庫負担金 14,438 国庫補助金 108,962 一般財源 47,469	08 報償費
					11 需用費
					12 役務費
					13 委託料
					14 使用料及び賃借料
					18 備品購入費
計	2,407,245	170,869	2,578,114	170,869	

節			説 明
金 額	細 節	金 額	
千円		千円	
2,608	01 報償金	2,608	□新型コロナウイルスワクチン接種事業費追加 170,869 ○コールセンター業務委託費追加 97,702 ○会場費（設置撤去費等）追加 26,155 ○接種券等郵送費追加 13,724 ○接種費用請求・支払業務委託費追加 13,662 ○接種券等印刷・封入封緘業務委託費追加 7,425 ○医師会出務料（集団接種）追加 2,608 ○その他経費追加 9,593
11,703	01 消耗品費 03 印刷製本費	6,134 5,569	
13,822	02 郵便料 07 保険料	13,724 98	
122,956	03 業務委託料	122,956	
16,749	07 権利使用料	16,749	
3,031	02 事業用器具費	3,031	

令和2年度芦屋市一般会計補正予算（第9号）の繰越明許費の内容

(単位 千円)

事業名	現計予算額 (1月専決後)	繰越明許費	主な内容
新型コロナウイルスワクチン接種事業	170,869	170,869	報償費・需用費・役務費・委託料・使用料及び賃借料・備品購入費
合計	170,869	170,869	

令和2年度一般会計補正予算（第9号）について

歳入歳出予算

当初予算額： 46,910,000千円

現計予算額： 58,556,844千円 （+11,646,844千円）

補正額： + 170,869千円

補正後予算額： 58,727,713千円 （+11,817,713千円）

※（ ）内は当初予算額からの増減額

（補正額の内訳）

・ 新型コロナウイルスワクチン接種事業 + 170,869千円 （+ 47,469千円）

補正額： + 170,869千円 （+ 47,469千円）

※（ ）内は市負担額(内数)

歳出科目	事業概要
衛生費 - 保健衛生費 - 予防費	新型コロナウイルスワクチンの市民への円滑な接種を実施するため、コールセンターの設置、接種会場の確保、接種券等の印刷・郵送等の経費を追加し、必要な体制の確保を図るとともに、市民のうち医療従事者等に対する優先接種を実施するもの。

新型コロナウイルスワクチン接種事業に係る予算措置について

令和2年度 補正予算(第9号)	令和3年度に予定している経費
主にワクチン接種の体制確保のための経費	ワクチン接種のための経費
<ul style="list-style-type: none"> ・ コールセンター業務委託費 97,702 千円 ・ 会場費(設置撤去費等) 26,155 千円 ・ 接種券等 郵送費 13,724 千円 ・ 接種費用請求・支払業務委託費 13,662 千円 ・ 接種券等 印刷・封入封緘業務委託費 7,425 千円 <small>※ 高齢者以外分</small> ・ 医師会出務料(集団接種) 2,608 千円 ・ その他(システム改修費, 備品購入費等) 9,593 千円 (・ 接種券等 印刷・封入封緘業務委託費) (3,135 千円) <small>※ 高齢者分。急を要するため予備費を充用</small> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師会出務料(集団接種) 132,336 千円 ・ 接種データ入力業務委託費 7,438 千円 ・ 医療廃棄物処理委託費 3,927 千円 ・ 接種費用請求・支払業務委託費 683 千円 ・ 希釈用注射針・注射筒購入費 203 千円
計 170,869 千円 <small>※ 予備費を含む (174,004 千円)</small>	計 144,587 千円
令和2年度・令和3年度の総事業費	
315,456 千円 <small>※ 予備費を含む (318,591 千円)</small>	

※ 上記の財源として国庫補助を226,330千円と見込んでいる。

体制確保に係る市町村準備スケジュール（イメージ）

	令和2年度				令和3年度	
	10～12月	1月	2月	3月	4月	5月
人員体制の整備 <small>（会計年度任用職員契約、外部委託含む）</small>	庁内人員体制の確保					
システム改修	予算準備	システム改修（クーポン券発行分）				
	予算準備	システム改修（接種記録分）				
クーポン券等の印刷・郵送	予算準備	契約事務	印刷準備・印刷	● 発送（高齢者分）	● 発送（高齢者以外）	
医療機関との調整・契約	医師会等との調整					
医療機関以外の接種会場の準備	※医療機関は、1月中旬から委任状提出開始					
		会場選定	予算準備	契約事務		
超低温冷凍庫の配備	（国→自治体）★ 割当数①通知	配置先調整	● リスト①国報告			
		（国→自治体）★ 割当数②通知	● リスト②国報告			
接種費用の確保	予算が必要な場合、 既存経費の活用等	委任状提出	● 実施主体としての集合契約委任状提出 （補正予算）	(2/10)		
相談体制の確保	予算準備	契約事務	教育期間	コールセンター運用		
国から自治体への情報発信等	(10/23) ★ 要綱・要領	★★ 手引き案 説明会①	★ 説明会②	◆ 集合契約締結 ※接種実施医療機関等は随時追加可		

芦-1

体制確保に係る市町村準備スケジュール(芦屋市)

【資料 1-芦屋市】

	令和2年度				令和3年度	
	10～12月	1月	2月	3月	4月	5月
人員体制		1月上旬に対応 ※他市は年内内示、1月1日異動			会計年度任用職員も含めて検討	
システム改修			接種記録のためのシステム改修	クーポン券等の帳票印刷対応システム改修		
クーポン券等の印刷・郵送		1月7日までに業者を選定 1月中に契約を締結		高齢者(約28,000人): 3月12日まで ※1月1日データ抽出	高齢者以外(約70,000名): 4月23日まで ※4月1日データ抽出	
医療機関との調整		随時、医師会との協議				
医療機関以外の接種会場の準備		1～2月で場所の選定・協議		会場設営・解体業者との契約締結		
超低温冷凍庫の配備		1月末までに冷蔵庫の設置場所を調整し、国に報告		3月中旬頃配備 ※人口規模により2割割当予定		
接種費用の確保		令和2年度補正予算により計上、明許繰越予定				
相談体制の確保		1～3月で契約準備			4月にコールセンター・データ入力業者との契約締結	

新型コロナワクチンの特性（現時点での想定）

※薬事承認前であり、
全て予定の情報です。

	ファイザー社	アストラゼネカ社	武田／モデルナ社
規模	1.2億回分 (6千万人×2回接種)	1.2億回分 (2回接種が想定されており、その場合 6千万人分に相当)	5千万回分 (2千5百万人×2回接種)
接種回数	2回(21日間隔)	2回(28日間隔)	2回(28日間隔)
保管温度	-75°C±15°C	2～8°C	-20°C±5°C
1バイアルの単位	5回分/バイアル	10回分/バイアル	10回分/バイアル
最小流通単位 (一度に接種会場に配送される最小の数量)	195バイアル (975回接種分)	10バイアル(100回接種分) ※供給当初300万バイアル分 2バイアル(20回接種分) ※残り900万バイアル分	10バイアル (100回接種分)
バイアル開封後の保存条件 (温度、保存可能な期間)	(室温で融解後、接種前に生理食塩液で希釈) 希釈後、室温で6時間	(一度針をさしたものの以降) 室温で6時間 2～8°Cで48時間 希釈不要	(一度針をさしたものの以降) 2～25°Cで6時間(解凍後の再凍結は不可) 希釈不要
備考	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関では、ドライアイス又は超低温冷凍庫で保管 ※医療機関でのドライアイス保管は10日程度が限度 →10日で975回の接種が必要 ※最大5日間追加での冷蔵保管可(2～8°C) 		<ul style="list-style-type: none"> 医療機関では、冷凍庫で保管(-20°C±5°C)